

香港非開削技術協会と 共同講演会を開催

近藤 恭子
KONDOU Kyoko

JSTT (一社) 日本非開削技術協会
事務局



当協会は去る4月17日に香港非開削技術協会（CHKSTT）と共同で講演会を開催しました。これは昨年9月に台湾非開削技術協会（CTSTT）と共同で行った講演会の第2弾となるもので、アジアの非開削技術協会同士の交流をより深めるという目的で開催されました。

1. 開催内容

日 時：平成27年4月17日（金） 15：30～18：30

会 場：香港理工大学

日本側講演者：（発表順）

① Sekisui Asia Pipe Solutions 社

Sean Lim 氏

発表内容：SPR テクノロジー

② (株) アルファシビルエンジニアリング

松元文彦 氏

発表内容：パイプルーフとボックス推進

③ 東亜グラウト工業(株)

金氏 眞 氏

発表内容：光硬化工法（シームレスライナー／
アルファライナー）

④ 芦森工業(株)

伊藤 博 氏

発表内容：パルテムフローリングシステム

2. 講演会の様子

最初に香港非開削技術協会の副会長、Wing Chan 氏による香港における非開削事情のスピーチがありました。その後、日本側の講演者が続き、最後に質疑応答となりました。参加者の約半数は香港特別行政区渠務署（下水道署）と水務署（水道署）の方々でした。皆さん、既に非開削技術はよくご存じだったので、鋭い質問が飛び交いました。



写真－1 講演会の様子

3. 香港理工大学への訪問

この講演会の前に、香港理工大学 地質調査・地理情報学部教授のWallace Lai教授から最新の研究室の案内をしていただきました。研究室の中には様々な種類の管を埋めた路面があり、それを地下探査機を使って調べられるようになっていました。学生さん達が様々なタイプの地下探査機が使えるようになるよう、室内でトレーニングをするための施設です。都心部では1kmの道路に47kmの管路が埋設されている香港では、地下探査技術の取得は重要であるとの説明を受けました。



写真－2 香港理工大学にて（右端がLai教授）

4. 最後に

当初は少人数での意見交流会という形を予定していたので40人の部屋を予約していたのですが、参加希望者が多く、急遽椅子を増やして60人を収容しました。それでも最終的に100人を越える応募があり、約40人を断る形となりました。香港側からは、ぜひ2回目と言われておりますので、来年、また実現させたいと思っております。ご興味のある方はJSTT事務局までご連絡ください。



写真-3 香港非開削技術協会の事務局と日本側発表者

推進工事技士試験 過去13年間(平成14～26年度)

試験問題と模範解答・解説集

推進工事技士試験問題研究会編

推進工事技士試験は、推進工法に係わる技術、技能を適正に認定することを目的に(公社)日本推進技術協会が平成4年度より実施している制度で、管渠施工の安全性と品質を確保する上で有益な制度です。

解答付きの解説書に対する受験者の皆様からのご要望に応じて、この程、推進工事技士試験過去問題集を刊行しました。受験対策書としてご活用いただければ幸いです。



平成26年度版発売中!!

1. 内容の特長

- 過去13年間の試験「学科」と「実地」問題を一年単位に収録
- 各年度の試験問題と模範解答・解説集は別冊になっており実力テストに最適
- 解説には設問に採用された図書(推進工法体系)の出版箇所を明記

2. 価格

各年度単位に1set 2,000円(消費税・送料込)

3. 申込方法

本図書のお申込は前金でお願いしています。

ご購入ご希望の方は、郵便局備え付けの払込取扱票に①「通信欄」に購入したい年度と冊数②「ご依頼人」欄に発送先の郵便番号、住所、会社(団体)名、氏名、電話番号を記入して郵便局からお申込下さい。

これらのことをインターネットでご案内しています。

推進工事技士試験

検索

お問い合わせ先

株式会社 LSプランニング
http://www2.ocn.ne.jp/~ls_siken/

〒135-0033 東京都江東区深川2-12-4-201
電話 03-5621-7850 FAX 03-5621-7851 E-mail oda@lsweb.co.jp